

ふれあいの里だより  
Part5

小さな春を探しに

3月の雑木林は芽吹きには少し早く、色彩の乏しい冬のたたずまいを色濃く残しています。そんな中で、ウグイスカグラのピンク色の花を見つけ



シュンラン

たときはとてもうれしくなります。そして、シュンランの花を探すのも春の楽しみです。

林のへりや畑のまわりは、にぎやかになってきています。青色のオオイヌノフグリ、赤色のホトケノザ、黄色のセイヨウタンポポ。少し歩けば色とりどりの早春の花が、こじんまりとかわいらしく咲いています。



ルリダテハ

また、暖かな日には、林縁の道を歩いていると足元からチョウが飛び立つことがあります。黒い羽に赤い紋のテングチョウや赤色が少しあせたヒオドシチョウ。また、羽にきれいな瑠璃色の帯のあるルリタテハなどです。葉の上でひなたぼっこをしているウラギンシジミやムラサキ

シジミにも出会えるかもしれません。これらのチョウは成虫で冬を越し、春に卵を産んで子孫を残します。

ヤマハノキは高い枝に花をつけ、低木のコウヤボウキはもう芽吹いています。ふと見つけた生きものの気配、それはきっと春の訪れ。野鳥たちも恋の季節を迎えます。センターでは、連続講座で、巣箱を設置して観察を続けています。

3月21日(祝)・23日(日)・30日(日)には、自然観察のお手伝いのために解説員がお待ちしています。小さな春を探しに狭山丘陵に出かけてみませんか。

【申し込み・問い合わせ】

狭山丘陵いきものふれあいの里センター (荒幡782 / ☎939-9412 / 休館日：毎週月曜日)

◎3月25日(火)は休館します。

3月の自然観察会

《シュンランが香る早春の雑木林》

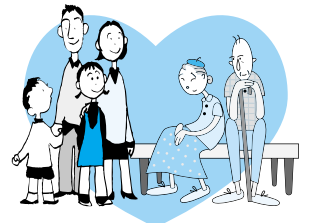
とき 3月16日(日) / 午前9時30分～午後0時30分

集合 水天宮下バス停

定員 申し込み先着40人

持ち物 飲み物、筆記用具。お持ちの方は眼鏡やポケット図鑑など

なぜ?なに?  
介護保険 ④1



Q：介護保険で紙おむつの支給を受けられると聞きました。どのような人が対象で、サービスを受けるにはどんな手続きが必要でしょうか？

A：紙おむつの支給は、国が定めた保険サービスの項目にはありません。自宅で介護を受けている方の負担を軽減するため、所沢市は独自のサービスとして紙おむつの支給を保険で行っています。

介護保険では、このように市町村が独自の判断でその地域にあったサービスを設定し、提供することができます。ただし、そのサービスにかかる費用は、その市町村に住む65歳以上の方の介護保険料で賄うことになっています。

市では、利用者の要望に応え、平成15年度からはさらに保険で給付できる紙おむつの種類を増やし、利用者の体格や排泄の状況にあったおむつや尿取りパッドを柔軟に組み合わせ使用できるように改善しました。

平成15年度からのサービスの主な内容は次のとおりです。

対象 要介護または要支援の認定を受けて自宅で生活している方

利用方法 介護保険課に申請してください。申請により指定事業者が自宅に紙おむつを配達します。紙おむつは保険給付の対象となる品目の中から選んでいただきます。商品配達の際に、自己負担額を支払っていただくことになります。

支給限度基準額 購入商品の合計金額が、1か月当たり5,600円以内の物については1割負担です。なお、5,600円の支給限度基準額を超える商品については、全額自己負担となります。

保険給付対象品 ▶白十字(サルバ) ▶大王製紙(テークケア) ▶ユニチャーム(ライフリー) ▶P&G(アテント) ▶クレシア(アクティ) ▶花王(リリーフ) ▶イワツキ

◎詳しい品目や配達事業者については、介護保険課へお問い合わせください。この制度は、自宅で生活している方のためのサービスです。病院に入院したり、施設に入所したりしている方は利用できません。支給を受けている方が入院・入所した場合には、必ず、介護保険課または配達事業者にご連絡ください。

申請先・問い合わせ 市役所1階・介護保険課 (☎998-9420)



小児科医療相談室 Q&A



Q：5歳の娘ですが、下着(パンツ)におりもののようなものがべっとり付いていることがたびたびあります。心配になり小児科で診察してもらったら、清潔にしてあまり石けんで洗わないようにとのことでした。特にかゆがったり、痛がったりするわけでもありません。新生児の時に生理があったのですが、それと何か関係があるのでしょうか？

A：下着におりものようなものが付くことは、たまに相談を受けることがあります。

おりものはどのような色でしょうか？また、パンツのどの部分が汚れるようになったのでしょうか？

通常、乳幼児期の女の子でおりものようなものでパンツを汚すといった場合は、外陰部炎症が一番考えられます。おしっこの付く部分が黄色いおりもので汚れることが多いです。どうして乳幼児期に多いかといいますと、以下の2点があげられます。

- ①女性ホルモンが高くないと膣の自浄作用をつかさどる乳酸菌の働きが弱くなります。すると皮膚にいる表皮ブドウ球菌やお尻から大腸菌が膣内に進入してきて感染が起こりやすくなるため。
- ②ひとりでトイレに行き用を足し、ひとりでふいて出てくる年齢に入ったころは、体型がぼちゃぼちゃきてきて、局所もぼちゃりして、むれやすくなります。また、お風呂に入ったときも自分で体を洗うようになり、局所の

清潔がおざなりになりがちのため。外陰部炎症は、通常、抗生物質の局所治療と外陰部を清潔にすることでよくなります。

生活指導として、おしっこをした後は、毎回さっと水で洗うように指導しましょう。お風呂で石けんを使って洗いますが、あまりごしごし洗うとかえってよくありません。排便後は、必ず前から後ろにふくようにしましょう。

また、ずっとおりものが続いているようなら、砂場遊びなどは少し控えたほうがよいかもしれません。

なかには、膣の中に異物(多いものとしては、こより状になったトイレットペーパー)が入っていたとか、尿路感染症であったりすることもあります。陰部の診察を受ける場合は婦人科がよいと思います。

ご質問では、新生児期に生理があったようですが、この原因はお母さんからの女性ホルモンの影響が考えられます。これはほとんど一過性のものなので、今回のおりもの原因とは関係ありません。

お子さんに関する相談にお答えします。相談は郵便や下記のアドレスで随時受け付けています。

あて先 〒359-0025・所沢市上安松1224-1  
所沢市市民医療センター・小児科相談係  
アドレス yamachan@tokorozawa-iryuu-center.jp



マウスのつばき



▶夏は涼しく、冬は暖かいと言われている茅葺き屋根。これを葺き替えるのは屋根職人です。もう県内にはいないそうなので、今回の小野家住宅の葺き替えは、群馬県の職人に依頼したそうです。(◆)  
▶おひな様は、女の子が無事に育つようにと、願いが込められ、振りかかる災いの身代わりにもなってくれると聞きました。我が家も慌てて納戸からおひな様を出して、心を込めて飾り付けました。(♥)  
▶7年ぶりに思い出の水族館へ行った。息子はよく連れて行ったが、娘は1度も行ったことがなかった。娘もこの水族館が気に入ったようだ。実はここ、13年前に妻と初めてデートした記念の場所！(♠)